

### COMPANY PROFILE

### **METOHO BEADS** ®

粒入魂





### 私達の想い

古来から世界中の人々に愛され親しまれ続けているシードビーズ。一つ一つ心を込めて糸を通す度に絆を感じ、心が形となった時、優しい気持ちが溢れだす。優しさの連鎖が人を繋ぐように。

日常の中にビーズがある暮らし。手仕事が人々を魅了し、心を穏やかに健やかにすることを私 たちは知っています。

「世界最高品質のビーズ」「洗練されたビーズ ワークの技術」を世に伝えるために。使命感を胸 に、モノ作りの楽しさ、豊かさを世界に広げて参 ります。



### ごあいさつ

創造・変革・お客様をキーワードに更なる努力と挑戦を続けて参ります。

遠い昔から、ガラスの小さな玉は人類の希少な宝として貴ばれ、愛され、そして親しまれてまいりました。ビーズという言葉はアングロサクソン語(古代英語)で"bidden(祈る) bede(祈る人)"から来ているといわれ、古代より神を祈る装身具として使われてきました。昭和26年11月のグラスビーズの製造会社として創業以来、技術の向上と設備革新に鋭意努力を重ねてまいりました。

現在では、グラスビーズ製造では、10,000種以上にも及び、またその品質において、グラスビーズのトップブランドとして国内は勿論、世界各国の皆さまに認められるに至っております。グラスビーズのプロフェッショナル、手芸材料、服飾資材の総合メーカーとしてお客様のご期待に応えられるよう全社員一丸となって努力と挑戦をし続けて参ります。

代表取締役 山仲 巌



## Business Field

「グラスビーズで、日本を明るく美しく彩りたい、これからは間違いなく、女性が活躍して輝く時代が訪れる」という確信のもとに、創業者はグラスビーズの製造を始めました。

日本のアパレル市場は高度経済成長にあわせて成長し、同時に手芸・クラフトの 需要も高まっていくなか、当社はグラスビーズの製造を核にして手芸のトーホー として取り扱い商材を増やしながら現在に至ります。

# つくる

TOHO BEADS 製造 アパレル手芸関連パーツの発売元

開発/Takumi LHビーズや蓄光ビーズ DEMIビーズなど皆さまに驚きと喜びと新しさを感じていただく為に、ビーズや子供から大人まで楽しんでいただけるビーズキットの開発に取り組んでいます。

セールス/皆さまが買いやすいトーホーであるために、一つでも多くの商品を出来るだけ沢山の販売店様に扱っていただけるよう、日々努力しています。













## 魅せる

ビーズ製品事業

完成品事業/ビーズの楽しみは身につけること。トーホーはグラスビーズの価値を一人でも多くの方々に知っていただきたいという思いで、完成品ブランドの運営や、ジュエリー、アクセサリー、アパレル製品のOEM・ODM生産を承っています。

## 学ぶ

生涯学習事業

生涯学習事業/「ビーズワークの楽しさや豊かさ」を一人でも多くの方々に伝える為に、国内はもちろん、中国や台湾など海外各地でインストラクター養成を行っています。







## 出会う

TOHO BEADS STYLE Tokyo Gallery t

ビーズアートを中心に、さまざまなジャンルのアーティストの作品展示・販売を行うアートギャラリーを運営しています。



#### 会社概要

本社所在地	〒733-0003 広島市西区三篠町2丁目19-19	
設立年月日	昭和32年12月27日	
資本金	2,000万円	
主要取引銀行	広島銀行横川支店/伊予銀行広島支店/広島信用金庫横川支店 他	
主な事業	グラスビーズ製造販売/各種服飾材料・手芸材料の販売 ビーズ関連商材の企画、製造、販売	
URL	http://www.toho-beads.co.jp/	

#### 沿革

	昭和26年11月	創業者	山仲一二が東宝グラスビーズ工業所としてグラスビーズの製造を開始
--	----------	-----	---------------------------------

昭和32年12月 東宝グラスビーズ(株)設立 取締役社長に山仲一二が就任

昭和39年5月 機械設備製造のため(株)日東製作所を設立

昭和47年4月 東京 台東区寿に東京営業所を開設

大阪 福島区海老江に大阪営業所を開設

昭和51年9月 本社ビルを竣工

昭和59年4月 観光施設ガラスの里をオープン

昭和60年9月 常陸宮様ガラスの里御成り記念館(現トーホー記念館)を竣工

昭和64年1月 トーホー(株)に社名変更

平成4年4月 ガラスの里 ヴェネチア館を竣工

平成13年5月 ガラスの里にビーズ専門店ビーズ館オープン

平成21年5月 山仲巌が代表取締役へ就任

平成24年10月 東京支店隣地に"TOHO BEADS STYLE Tokyo studio"を開設。Gallery tを併設。

平成30年12月 TOHO BEADS STYLE ガラスの里を閉館

令和2年5月 大阪営業所を中央区南本町へ移転













#### スローガン

#### "打ち込め魂一粒に"

(your soul in every beads)

一粒一粒を大切に・一仕事一仕事を大切に誠実に 遂行していく職人集団になろう。

#### 社 是

常に社会への奉仕貢献を志せ

常に時代の流れに沿え

常に変革と創造を志せ

#### 経営理念

#### トーホービーズをグラスビーズ界のグローバルスタンダードと し、世界中のお客様に喜びと楽しみ幸せを提供する企業。

グラスビーズを核にした、商品やサービスを世界中のユーザーに提供し、喜びや楽しみ(幸せ)を届けることで社会の役に立ちたい。

作り手も、使い手も、トーホービーズを作っていて、使っていて よかったと思えるブランドになりたい。

#### 新たなグラスビーズ文化を発信して、グラスビーズの可能性を 拡げて行く(市場創造できる)企業。

トーホーが存在することで、グラスビーズの文化を発展継続させることができる。いいかえれば、グラスビーズの新しい文化を発信し続けることが社会でのトーホーの存在意義である。新しいビーズの可能性を常に提案していくこと、これが当社の社会での存在意義である。

#### 社員みんなが、仕事を通じてたくさんの経験をし、明るく楽しく 自己成長できる企業。

仕事とは物心ともに自らの人生を豊かにするツール(手段)である。

自己の成長や自己実現のために利用するのが仕事であり、それができるフィールドを造るのが経営者の役割である。

従業員みんなが明るく、楽しく仕事に取り組み、仕事の中に自己の成長や自己実現のテーマを見出せる環境を実現したい。

企業の存続と繁栄は、お客様に満足していただいて初めて実現する。市場が求めるものは何かを常に情報収集し、ユーザーの皆さんにとって価値のある商品・サービスを提供していく。 グラスビーズ業界のリーディングカンパニーとしての地位を確立し、社員のみんなが自信と誇りと楽しさを持って仕事にとりくめる企業になる。





### ┣━╬━株式会社

